

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書	
【提出先】	関東財務局長	
【提出日】	2021年2月10日	
【会社名】	株式会社WACUL	
【英訳名】	WACUL . INC	
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 大淵 亮平	
【本店の所在の場所】	東京都千代田区神田小川町3 - 2 6 - 8 - 2 F	
【電話番号】	03-5244-5535	
【事務連絡者氏名】	取締役 コーポレート本部長 竹本 祐也	
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区神田小川町3 - 2 6 - 8 - 2 F	
【電話番号】	03-5244-5535	
【事務連絡者氏名】	取締役 コーポレート本部長 竹本 祐也	
【届出の対象とした募集(売出)有価証券の種類】	株式	
【届出の対象とした募集(売出)金額】	募集金額	
	ブックビルディング方式による募集	76,500,000円
	売出金額	
	(引受人の買取引受による売出し)	
	ブックビルディング方式による売出し	628,530,000円
	(オーバーアロットメントによる売出し)	
	ブックビルディング方式による売出し	109,935,000円
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。	

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2021年1月15日付をもって提出した有価証券届出書並びに2021年2月1日付及び2021年2月9日付をもって提出した有価証券届出書の訂正届出書の記載事項のうち、「第二部 企業情報 第2 事業の状況 3 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析」の記載内容の一部に誤りがあり、当該事項を訂正するため有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第二部 企業情報

第2 事業の状況

3 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____ 罫で示してあります。

第二部【企業情報】

第2【事業の状況】

3【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 経営成績等の状況の概要

財政状態の状況

第10期事業年度（自 2019年3月1日 至 2020年2月29日）

（純資産）

（訂正前）

当事業年度末における純資産合計は、前事業年度末と比較して139,804千円減少し、286,290千円となりました。これは主に、欠損填補を目的とした減資により資本金が151,937千円、資本剰余金が575,842千円減少したこと、利益剰余金が585,775千円増加したことによるものであります。なお、利益剰余金の内訳は欠損填補による繰越利益剰余金の増加が727,779千円、当期純損失が142,004千円であります。

（訂正後）

当事業年度末における純資産合計は、前事業年度末と比較して139,804千円減少し、286,290千円となりました。これは主に、欠損填補を目的とした減資により資本金が151,937千円、資本剰余金が575,842千円減少したこと、利益剰余金が585,775千円増加したことによるものであります。なお、利益剰余金の内訳は欠損填補による繰越利益剰余金の増加が727,779千円、当期純損失が142,004千円であります。